永渕ふみたか通信

佐賀市議会
自民政新会
第 15 号
令和 2 年 10 月 20 日発行
発行者／永渕　ふみたか

佐賀市 9 月定例会

9月定例会は、9月1日に開会し、10月6日に閉会しました。一般会計補正予算など45議案を可決、認定、承認、同意し閉会しました。今回の一般会計補正予算の総額は、約23億1,000万円で補正後の予算総額は約1,305億7,000万円となり、前年度同期に比べ29.9%の増となっています。

令和 2 年度 9 月補正予算　主な事業

■新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連

●GIGAスクール等機器整備事業　13億5,630万円

市立小中学校において全児童生徒が１人1台のパソコンを利用して学習できる環境の整備に要する経費（繰越明許費）

■通常分

●岡崎藤吉表彰碑移設復旧事業　355万円

神野公園内に埋設保存を行った岡崎藤吉表彰碑の佐賀大学内への移設復旧に要する経費

■議員から提出された意見書案２件については可決されました。

●軽油引取税の課税免除措置に関する意見書

●新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

一般質問　佐賀市の PR に新デザインマンホール導入を！

質問　①デザインマンホールはどのようなものと認識されているのか？
②新たなデザインの導入の可能性はあるのか？
③設置する場合の注意点はあるのか？
④ご当地アニメ等、市民の好むデザインの設置や PRに展示の検討をしてみてはどうか？

答弁　①デザインマンホールは地域の思いや特有の景観、背景を反映しており、地域イメージ魅力度アップとして有意義と認識している。
②マンホール蓋は計画的に交換をしており、一定の区域や路線において、地元や関係者の要望があれば検討したい。
③ 安全性の確保がまず最優先であり、関係法令にも配慮が必要である。
④地域の魅力向上やイメージアップ、広報活動として魅力的な企画であり、取り組んでいきたい。

ここがポイント！　今回、上下水道局に対して、新しいデザインマンホール制作に興味ありませんか？と質問をしたわけですが、**現在魅力的なコンテンツを有する複数の企業から市内の下水道マンホールに是非新しいデザインを設置させてほしいとの声が届いている**との答弁を得ることができました。期待して良いのではないでしょうか。

今回、※ゾンビランドサガなどのご当地アニメのデザインマンホール制作を期待しての質問でしたが、上下水道局の答弁では、プロスポーツチームとのコラボも他自治体では見られるとの答弁もあったことから、ご当地プロスポーツチームのデザインマンホール制作への期待も膨らみます。私は他にも校区自慢などにもデザインマンホールは活用ができると思っています。かつては道路や歩道に設置されるデザインを足で踏むつけることへ抵抗もありましたが、このあたりは時代背景の中で和らいできたものと思っています。見て楽しむデザインマンホールが市の歩道に溢れると町が明るくなりますよね。コロナ禍で下を向きがちな日々。こんな時こそ町を足元から明るくしたいものです。上下水道局はじめ、市にその有効性を今後もお伝えし、いろいろなデザインマンホールの設置が私たちの住む佐賀市で進んでいけば良いと質問を終えた今思っています。

佐賀県企画制作の新デザインマンホール

パネルを示しながら質問する私

ご当地アニメのキャラクターが登場する観光ガイドブック

※ゾンビとして生き返った少女たちが佐賀県を救うためにご当地アイドルとして活動する様子を描いた人気アニメ

裏面もご覧ください。

地域活動日記

地域においては、コロナ禍の影響で、なかなか地域の人々と児童との交流ができない日々が続いていましたので、地域と児童の気持ちを繋ぐため、今できる交流として、疫病退散祈願の妖怪アマビエキーホルダーを制作し、地域のまちづくり協議会子ども育成部会を通して、校区小学校の全児童にプレゼントしました。また、子ども育成部会本部からは、小学校に対して51冊の図書の寄贈をさせていただきました。コロナ禍の状況は現在も続いているわけですが、地域の人々と児童との交流が途絶えることのないよう心をつなぐ活動を今後も地域で続けてまいります。

プレゼントしたアマビエキーホルダー

キーホルダーと共に渡された児童へのメッセージ

新聞に今回の事業について掲載していただきました。

9月定例会　人事の話題

新教育長は若楠小学校元校長の中村祐二郎氏！！

11年間、市の教育長として辣腕を振るわれた東島正明氏が任期満了を迎え退任されることとなりました。東島教育長は9月定例会閉会後、議場での退任あいさつにて、「現在の課題をしっかり引き継ぎに託したい」と述べられました。なお、9月定例会において、以前若楠小学校で校長を務められた中村祐二郎氏を新しい教育長に任命する人事案が提出され議会にて同意されました。
任期は三年間です。

退任の挨拶をする東島教育長

中村祐二郎氏
市内小学校などで校長を歴任

編集後記

9月定例会一般質問において他の質問として、年間入場者数が昨年9万人を突破した神野公園こども遊園地について質問しました。そこで昭和40年3月28日の当時の佐賀新聞記事を資料として使用させていただきました。記事には、神野公園こども遊園地が昭和40年に市に譲渡されたものであると書かれており、記事内容を読み込んでいくと当時、双方で覚書の締結をし、こども遊園地の運営は相互援助協力をしておこなうことを取り決めたと書かれていました。これは事実なのですか？とする私の質問に対して、「寄贈を受けた書類がないため、その認識はない。」と今回執行部は答弁されました。現在の遊園地の遊具は、40年過ぎたものもあります。今こそ、相互援助協力の必要があると私は感じるのですが…この新聞記事を探し当ててきたのは、こども遊園地に対する佐賀市の一貫したドライな姿勢にあります。老朽化していく遊園地を俯瞰した視点で見ていて今後の観光利用への情熱があまり伝わってきません。市にはこども遊園地があの場所に存在する意義を改めて考えていただき、市観光協会や現在運営に携わる現場の意見を吸収し、多くの市民に、また観光客の皆さまにこれからも愛され続ける観光拠点になるようにしていただきたいと切に願います。

昭和40年3月28日
子供遊園地を市に譲渡
佐賀協会観
市民の福祉のために
管理、運営は協会の手で
元どおりに再出発
四月下旬に役員
農業共済組合
百貨店氏が一位
佐賀競馬場
きょう県常付け将棋大会
優勝者は…

昭和40年3月28日の佐賀新聞記事

永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠３丁目 3-23

TEL.0952-38-2323
FAX.0952-33-5176

インターネットで「永渕ふみたか」と検索!!
活動の日々をブログにて発信しています。

お気軽にご相談ください。

プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(44歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 平成29年10月佐賀市議選挙当選(2期目)
- 議会運営委員会　所属
- 佐賀市議会　自民党　自民政新会所属
- 文教福祉委員会(副委員長)　所属
- 佐賀駅周辺整備調査特別委員会(副委員長)　所属
- 議会広報広聴委員会　所属
- 市民総参加子ども育成運動推進本部委員
- 若楠校区子ども育成部会　部会長
- 若楠校区子ども会会長
- 若楠校区地域子ども教室会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

http://nagafuchi-fumitaka.com/
https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/

表面もご覧ください。